



ワシリー・ワクシェーエフ《樹氷》1906年 油彩・キャンバス ©The State Tretyakov Gallery

亀山郁夫氏による 記念講演会

★詳細はBunkamura HPをご覧ください。

日時:2018年11月29日(木)

開場:18:45

講演時間:19:00~20:30(予定)

講師:亀山郁夫氏

(ロシア文学者、
名古屋外国語大学学長)



会場:Bunkamura ザ・ミュージアム展示室内

参加費:3,000円(税込)

※会期中1回有効の展覧会鑑賞券付き

販売方法:オンラインチケット MY Bunkamuraにて
10月14日(日)10:00~販売開始

チェブラーシカが 「ロマンティック・ロシア」展の 応援キャラクターに決定!

ロシアの国民的キャラクター、
チェブラーシカと本展の
コラボレーションが実現。
会場限定の
オリジナルグッズが
登場します。



©2016 CMP/CP

プレゼント

①初日先着100名様に
オリジナルクリアファイル(非売品)をプレゼント。
詳細はBunkamura HPをご覧ください。

②クリスマス&ニューイヤープレゼント
ご来場のお客様にグリーティングカード(非売品)
をプレゼント!

2018年12月24日(月・祝)・25日(火)、
2019年1月2日(水)・3日(木)
の4日間、各日先着100名様
(詳細はHPをご覧ください)



※イメージです

スペシャルメニュー

ドゥ マゴ バリ

Bunkamura B1F/1F DIS DELUX MAGOTS PARIS

ロシアの名物料理とデザートをご提供します。



■ビーフストロガノフ
(バゲット付き)
1,950円(税込)
※本展の半券提示で200円引

■ブリヌイ(ロシア風クレープ) 1,250円(税込)

※本展の半券提示で200円引

ロビーラウンジ

■ボルシチ&オリヴィエサラダ
1,700円(税込)
※ランチタイムは
コーヒーか紅茶付き
※本展の半券提示で200円引



入館料(消費税別)	当日	前売/団体
一般	¥1,500	¥1,300
大学・高校生	¥1,000	¥800
中学・小学生	¥700	¥500

◎団体は20名様以上。電話での
予約をお願いします。
(申込先:Bunkamura
tel.03-3477-9413)
◎学生券をお求めの際は、学生証の
ご提示をお願いします。(小学
生は除く)
◎障害者手帳のご提示で割引料金
あり。詳細は窓口でお尋ねください。

前売券販売期間:2018年9月15日(土)~11月22日(木)
販売場所:オンラインチケット MY Bunkamura、Bunkamura チケットセンター、
チケットぴあ、セブンチケット、ローソンチケット、e+(イープラス)、
CNプレイガイド、チケットポート各店、ほか主要プレイガイド
※Bunkamura チケットセンター【11月16日(金)から販売】

※本展よりQRコード付きチケットとなります。プレイガイド等で
購入された方は、チケットを当日会場にてお引き換えください。

「ザ・ミュージアム」のチケットは便利な「MY Bunkamura」をご利用ください!
MY お得な前売券のほか、当日券の購入も並ばず便利! MY Bunkamuraで購入すると
当日券が100円引き。※当日券100円割引サービスは2018年11月23日から開始。
登録料・システム利用料無料 MY Bunkamura 検索



◎JR線/渋谷駅(ハチ公口)より徒歩7分 ◎東京メトロ/銀座線、京王・井の頭線/渋谷駅より徒歩7分
◎東急・東横線/田園都市線、東京メトロ/半蔵門線、副都心線/渋谷駅(3a出口)より徒歩5分
※当館には専用駐車場はございません。東急本店駐車場をご利用ください(有料)。

渋谷・東急本店横
Bunkamura ザ・ミュージアム
Tel:03-5777-8600(ハローダイヤル) <http://www.bunkamura.co.jp>
〒150-8507 東京都渋谷区道玄坂2-24-1



また
お会い
できま
すね。

Bunkamura 30周年記念

国立トレチャコフ美術館所蔵

ロマンティック ロシア

2018 11.23 [金・祝] - 2019 1.27 [日]
2018年11月27日(火)、12月18日(火)、
2019年1月1日(火・祝)は休館
渋谷・東急本店横
Bunkamura ザ・ミュージアム

開館時間◎10:00~18:00(入館は17:30まで) 夜間開館/毎週金・土曜日は21:00まで(入館は20:30まで)
主催◎Bunkamura、日本経済新聞社、電通 後援◎ロシア連邦大使館、ロシア連邦交流庁(Rosstrudnichestvo)
特別協力◎ロシア・イン・ジャパン実行委員会 協力◎日本航空 企画協力◎アートインプレッション
お問合せ◎Tel.03-5777-8600(ハローダイヤル) <http://www.bunkamura.co.jp>
イワン・クラムスコイ《忘れぬ女》(部分)1883年 油彩・キャンバス ©The State Tretyakov Gallery



ロシア美術の殿堂 国立トレチャコフ美術館より、感動の名画が一堂来日!

描かれた美しいロシアに魅了される

本展はトレチャコフ美術館が所蔵する豊富なコレクションより、19世紀後半から20世紀初頭の激動のロシアを代表する作家、クラムスコイ、シーシキン、レヴィタン、レーピンらの作品72点(初来日作品多数)を、自然や人物像に宿るロシア的なロマンに思いを馳せて紹介します。この時代のロシアの文化は、音楽ではチャイコフスキー、ムソルグスキーといった作曲家や、トルストイ、ドストエフスキーに代表される文豪は日本でよく知られていますが、美術の分野でも多くの才能を輩出しました。“忘れえぬ”名画の数々をお楽しみください。



イワン・シーシキン《雨の森林》1891年 油彩・キャンバス © The State Tretyakov Gallery



イワン・クラムスコイ《月明かりの夜》1880年 油彩・キャンバス © The State Tretyakov Gallery



イワン・シーシキン《正午、モスクワ郊外》1869年 油彩・キャンバス © The State Tretyakov Gallery



ウラジーミル・マコフスキー《ジャム作り》1876年 油彩・キャンバス © The State Tretyakov Gallery



ニコライ・グリツェンコ《イワン大帝の鐘楼からのモスクワの眺望》1896年 油彩・キャンバス © The State Tretyakov Gallery



アブラム・アルヒーボフ《馬り道》1896年 油彩・キャンバス © The State Tretyakov Gallery



ワシーリー・コマロフ《ウーリヤ・ボダセーヴィチの肖像》1900年 油彩・キャンバス © The State Tretyakov Gallery

ひと
忘れえぬ女との再会

約10年ぶりの待望の再来日を果たすトレチャコフ美術館の至宝。憂いとも悲しみとも取れる表情を浮かべて馬車に乗る女性を描いたクラムスコイのこの名作は、その謎めいた美しさと日本だけでなく世界中の人々を魅了してきました。
イワン・クラムスコイ(忘れえぬ女)
1883年 油彩・キャンバス © The State Tretyakov Gallery

国立トレチャコフ美術館

20万点の作品を所蔵するロシア国立トレチャコフ美術館は、「ロシアの芸術家によるロシア美術のための」公共美術館創設を目指したパーヴェル・トレチャコフ(1832-1896)によって基礎が築かれました。紡績業で財をなしたトレチャコフは40年間に渡りコレクションを拡充、特に同時代の芸術家の作品を熱心に収集しているだけでなく、クラムスコイやレーピンといった画家の支援も行っています。自宅の庭のギャラリーで公開していたコレクションは1892年にモスクワ市に寄贈され、ロシア革命を経て国に移管されました。そして現在にいたるまで、トレチャコフ美術館はコレクションの発展に努め、世界に誇るロシア美術の殿堂となっているのです。